

あがまち

議会だより



みんなで増やそう雪椿

主な内容

補正予算（繰越明許を含む）	2P
人事・請願・陳情	3P
委員会報告	4～ 5P
一般質問	6～14P
町民の声	15P
広報研修・編集後記	16P

※再生紙を使用しています。

No.21
2010.8

発行：阿賀町議会 ☎0254-92-3112
新潟県東蒲原郡阿賀町津川1580番地
発行責任者：議長 遠藤信也

広報対策 特別委員会報告

委員長 星 公司



町村議会広報研修会

議会の傍聴を!!
町が直面する課題を
ぜひ、一度傍聴で!
気軽に、議場へ足を
運んでみて下さい。

5月28日、第31回新潟県
町村議会広報研修会が自治
会館にて行われました。
講師は、新潟日報社編集
局 整備第2部長 橋本伸
氏で、紙面への記事や挿入
写真の位置、見出しなど編
集のポイントをわかりやす
く、懇切にねいに講義を
していただきました。
引き続き午後からは、町
議会広報対策特別委員会と
して、編集経過と原稿内容



事例発表

にあった写真の収集や、編
集から発行までの日数の短
縮、文字を拡大し、少しで
も読みやすくするなど課題
について事例発表を行いま
した。
最後に町村議会全国コン
クール審査員である大塚昭
彦講師からは、広報紙表紙
写真の扱い方と構図の決め
方を課題に、良い点、悪い
点など指摘、評価を受けま
した。
以上、研修結果をふまえ
今後の広報紙作成に生かし

ていきたいと意を新たにし
たところでは。
※「議会だより」の紙面に
おいて、一部文字が小さく
掲載文が読みにくいとの指
摘がありました。今回から
ひとまわり文字が大きくな
ります。
他にも、改善を図る必要
のあるところが見受けられ
ますので、徐々に行ってい
きたいと考えています。

例年どおりに梅雨時期が
到来し、うっとうしい日々
が続いております。
景気が低迷し続けている
中でワールドカップが開催
され、予選リーグを突破し
決勝リーグに進んだ事で日
本中の人々が釘づけとなり
ました。
延長戦でも両方が点をと
れずPK戦となり惜しくも
負けはしましたが、この選
手達の気迫はすごいものが
ありました。
この根性に負けないで不
景気乗り越え明るさがみ
なざる町にしたいものです。
(佐久間)

広報対策特別委員会

委員長	星 公司
副委員長	渡 部 英 夫
委員	猪 俣 誠 一
委員	佐 久 間 勇 夫
委員	入 倉 政 盛
委員	小 池 隆 晴

編集室より

6月補正予算 総額 123億1708万3千円とした 追加 9708万3千円

平成22年度第2回6月定例会が22日に召集され、24日までの3日間の会期で開催された。定例会に提出された議案22件、請願2件が原案どおり可決、承認された。

歳出の主なもの

- 総務費
 - ・木質バイオマス活用推進事業等 32万8千円
 - 民生費
 - ・地域包括支援センター管理運営費 862万2千円
 - ・一般児童福祉費 81万3千円
 - 農林水産業費
 - ・埋設農薬処理事業 818万2千円
 - ・たきがしら湿原管理 2530万円
 - 商工費
 - ・狐の嫁入り屋敷管理運営費 110万3千円
 - ・上川温泉管理費 210万9千円
- 教育費
 - ・一般中学校管理費 125万8千円
 - ・阿賀町公民館管理費 116万5千円
 - 災害復旧費
 - ・町単農業用施設災害復旧事業費 286万円



たきがしら湿原の木道整備

特別会計補正

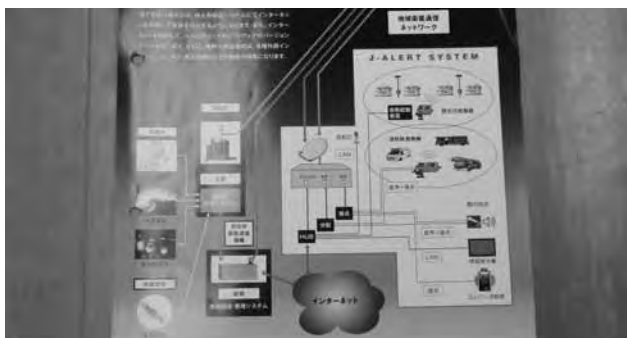
- 国民健康保険
 - 54万1千円追加
 - 総額18億1537万5千円とする。
- 介護保険（事業勘定）
 - 901万1千円減額
 - 総額20億2010万8千円とする。
- 診療所
 - （サービスマス事業勘定は21年度をもって閉鎖のため歳入歳出収支額0円）
 - 1533万円追加
 - 総額2億7184万6千円とする。
- 簡易水道事業
 - 8936万7千円追加
 - 総額10億2203万8千円とする。
- 下水道事業
 - ・栗瀬簡易水道施設整備事業等 8691万円
 - 586万7千円追加
 - 総額10億5228万7千円とする。

繰越明許費

- 平成22年度への繰越明許費とした繰越事業に充当すべき一般財源
- 総務費 4179万9千円
 - ・集落集会所施設整備事業 358万2千円
 - 民生費
 - ・地域活動総合支援センター整備事業 114万6千円



改良まれる粟瀬簡易水道施設



全国瞬時警報システム(イメージ)

特別会計繰越明許費

- 主なもの
- 簡易水道
 - 維持管理費
 - ・鹿瀬地区簡易水道施設維持管理費 2050万1千円
 - ・上川地区簡易水道施設維持管理費 1270万2千円
 - 建設改良費
 - ・三川地区簡易水道施設整備事業 1210万円
 - 下水道
 - 維持管理費
 - ・津川地区公共下水道維持管理費 1407万円
 - ・三川地区特定環境保全公共下水道維持管理費 928万4千円

条例の一部改正

- ・阿賀町国民健康保険税に関する条例

人事

- ・期限満了に伴う人権擁護委員が同意された。
- 神田強子
- 阿賀町岡沢774番地 塩野 勇
- 阿賀町鹿瀬7809番地1

請願・発議

- ・30人以下学級実現・教員賃金改善、義務教育国庫負担拡充に係る意見書の採択を求める請願(可決)
- 請願団体 新潟県教職員組合五泉阿賀支部
- 代表者 石塚 繁
- ・備蓄米買い入れと米価の回復・安定を求める請願(可決)
- 請願団体 農民運動新潟県連合会
- 代表者 今井 健

追加議案2件(可決)

- 建設工事請負契約
- ・三郷小学校屋内体育館耐震補強及び大規模改修工事(天満地内)
- ・西川小学校大規模改修工事(日野川乙地内)

- 農林水産業費
 - ・農業農村整備事業 147万5千円
- 衛生費
 - ・予防接種事業 146万円
- 土木費
 - ・道路新設改良事業 969万3千円
- 消防費
 - ・非常備消防施設整備事業 293万9千円
 - ・災害対策事業(全国瞬時警報システム) 263万8千円



西川小学校大規模改修

町内所管事務調査

現地調査において下記のとおり指摘をした。

白崎簡易水道事業

- ・周辺施設に配慮して工事実施のこと。

もち加工施設整備事業

- ・もち加工所が国道から目立つよう工夫すべき。
- ・衛生面の管理を万全に。

町道蟬ヶ平線改良工事

- ・工事の事故防止を万全に。

上川除雪センター建設工事

- ・構内周辺舗装はスリップ事故防止回避のうえからコンクリート舗装を検討のこと。
- ・屋内のクレーン操作は資格保持者を当てること。

国道49号線揚川バイパスと町道上空野線取り付け

- ・安全に十分留意のこと。

産業建設

副委員長 渡部 英夫



もち加工施設が整備された道の駅

全員協議会

議会運営委員長 猪俣 誠一

6月定例会において、第3セクター4社、および上川・三川の各農業振興公社、キャニオンパーク新谷の財務諸表が提出されましたので報告いたします。

6月12日から13日の2日間、全員協議会において財務の審査いたしました。

項目	奥阿賀観光(株)	(株)阿賀の里	(株)上川温泉	(株)ホテルみかわ
売上高	206,523,790	640,627,000	173,952,561	84,609,667
施設管理費等 (指定管理等)	9,929,811		管 理 7,982,000 補助金 5,479,278	16,609,409
売上原価	56,902,741	308,550,000	61,821,209	19,929,407
販売管理費及び 一般管理費	163,202,797	313,699,000	112,797,878	78,780,387
営業外収益	1,550,269	1,398,000	44,528	189,069
当期純利益	14,771,707	△35,775,000	11,592,773	2,975,319

△はマイナス計上（損失） 施設管理費は町が支出している指定管理料等である。

項目	㈱キャニオンパーク新谷	項目	(財)上川農業振興公社	(財)三川農業振興公社
売上高	3,453,960	事業活動収入計	85,344,549	117,090,042
施設管理費等	80,000	事業活動支出計	77,282,991	97,394,450
売上原価	997,835	投資活動収支差額	△7,890,736	△19,437,537
販売管理費及び 一般管理費	3,766,368	財務活動収支差額	0	△1,000,000
営業外収益	19,473	当期収支差額	170,822	△741,945
当期純利益	△560,770	次期繰越収支差額	2,708,454	11,651,039

△はマイナス計上（損失） 施設管理費は町が支出している指定管理料等である。

委員会報告

6月2日から4日の行程で、全議員による行政研修が行われました。所管の委員会より報告いたします。
産業建設は管内事務調査報告です。

総務文教

副委員長 宮川 弘 懿

和歌山県田辺市



地域振興策など研修中

過疎集落の活性化、山村地域の振興対策

「元気かい！集落応援プログラム事業」
合併により山村部の地域格差が浮き彫りになり、集落の現状について聞き取り調査を実施。
日々の不便は承知しているが、先祖が残した家や山を守りたい。その地域から出たくない。地域に一人でも残っている限り、光を当てて欲しいとの調査結果が出た。

その結果「元気な地域づくり事業」を行い、過疎地域を支援し、住民に安心を提供するために、更に多角的事業を推進している。

まとめ

少子化により閉校された学校の利用対策、教員住宅の転活の問題、山村地域再生のための取り組み、企業の森等、森林保全対策など多くを学びました。私たちは、過疎脱却、地域振興のために何ができるのか、職員とともに町のあるべき姿を考えていきたい。

健康管理と健康増進対策

白浜町の情報ネットを利用した福祉行政について研修した。保健士等が地域医療機関と連携し母子健康づくりと高齢者健康増進まで環境整備していることや臨床心理士、作業療法士も参加し健康管理と健康増進対策を推進していた。

阿賀町も情報ネットが整備されたので地域医療と保健士が連携した取り組みを推進しているが有効的な事業化が必要であることを考えさせられた。

情報ネットを利用した健康管理体制を構築して健康増進や子育て支援策に役立てることが望まれる。

当町の福祉予算について認識を新たにし、取り組むことが必要と考えさせられる点があった。

安心・安全なまちづくりのため福祉予算の充実を図り、町民健康増進のために保健士等の充実が必要なることを考えさせられた。

社会厚生

委員長 斎藤 秀雄

和歌山県白浜町



担当者より説明を受ける



猪俣 誠一 議員

3セク運営は民間活力で！

【質問】 温泉施設等の第3セクタの施設運営は、町民雇用という地域雇用を条件に入れた中で、施設を売却もしくは賃貸での事業運営を考へてゆくべきである。町依存の経営体質に改善が見られず、自主運営を図らせる必要がある。

雇用に成果

【町長】 3セクは、各地区の活性化と地域雇用役割を果たしてきた。町の財政負担軽減に向けての、地域雇用を条件とした施設売却や賃貸での事業運営は、こういう経済情勢の中では極めて難しく、今後も大きな課題である。経営改善を最重点課題として鋭意取り組む。

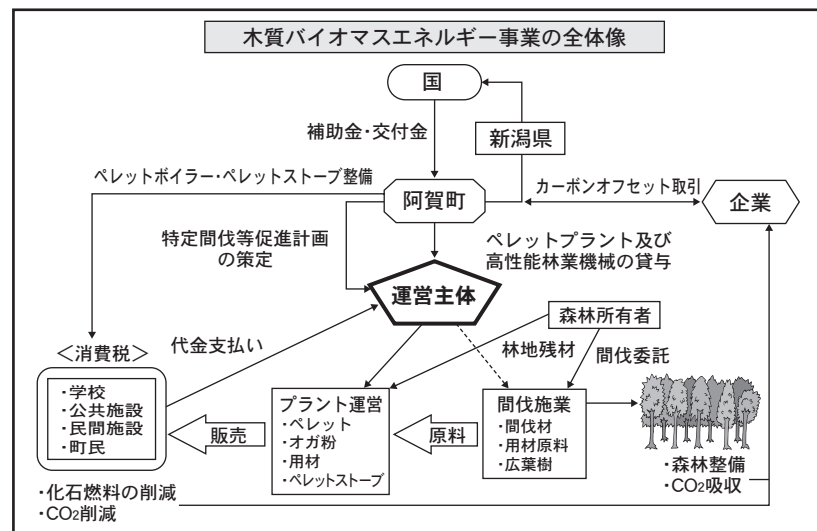
指定管理制度趣旨に沿った運営を

【質問】 指定管理制度は、公設公営による施設経営の破綻か

ら、民間活力の活用と活性化、自治体の負担軽減を目的に制度化された。町が支出した指定管理料が、適正に使われているのか財務諸表からは読み取れない。

事業目的にあわせ設立

【町長】 公設民営のため、義務的ポイントも多く含まれることや、起債や補助金の活用等の設立目的営業部門外の管理等があり、整理したうえで取り組む。会計処理は一定に、また、公費の投入をなくするような方向を模索、検討しなければならないと思う。



ペレットプラント整備 森林現況の把握がカギ

【質問】 バイオマス構想によるペレットプラント整備は、手遅れに近い未整備森林を多く抱える町にあつては、地域雇用も含め大変有益な事業であると考ええる。

総合計画では、ペレット

新たな産業 雇用の創設

【町長】 林業を取り巻く環境は厳しく、里山は荒廃している。木材の有効活用と、間伐を推進し森林の整備することが構想の主たる目的であるが、材料の確保には課題があり、森林所有者と林業関係団体による、振興機構体制作りを進めている。

消費に関しては、温泉施設、小学校等でペレットボイラーを設置しており、さらに公共施設等での使用を広げ、町民への普及に取り組む。

これにより新たな産業、雇用を生み出したい。

重点をおいています

【町長】 地域密着型の施設を、地域のボランティアの皆さんにも協力してもらいながら施設の運営を模索しているところでございます。

【質問】 「整備をします」「検討します」と答弁されますがペースが遅すぎると思いませんか？いかがでしょうか。

【町長】 確かに遅いといえれば遅い県も整備の支援を打診してきましたので、積極的に取り組んでいきたい。

【質問】 新しい「要介護認定」方式による聞き取り調査で一

施設の拡充は 雇用につながる

【町長】 町に対しては一件の苦情がありました。

【質問】

現在町の施設に、370人以上の人が就業しています。介護領域、施設の拡充は雇用につながります。

同感です

【町長】 もう少しスピード感を持ってやるよう指示を出し、可能な限り努力します。

特養などの介護拠点を緊急整備



五十嵐 隆 朗 議員

高齢化率41%以上 特養待機者190人以上

【質問】 町民は「老後を安心して暮らしたい」と願っています。現在の町には、健康で安全に暮らせることのできる環境を整えるような町づくりが必要で、町高齢者保険福祉計画、第4期介護保険事業計画をベースにした22年度予算の基本理念にもありましたが、とりわけ介護の問題については明確な施策を考えていただきたく思います。東蒲の里みかわ園に入所申し込み者数は常に190人おります。ショートステイの稼働率も平均95%以上で慢性化しています。このような状態からみても特養・老健設備のなかでもショートステイの施設の拡充は再検討できませんか。

【町長】

第4期介護保険事業計画（21～23年）整備は行わない。今後必要性が高まったとき、施設設備が可能なものとして計画に盛り込みます。ショートステイは3事

【質問】 小規模多機能型の施設構想はどうなったのか。

【町長】

介護施設の整備につきましては、町の判断のみで決められるのではなく、厚生労働省の示す参酌標準により、新潟県域内においての需要バランスが均衡するように広域的調整が必要で



介護拠点特養の整備を！



宮川 弘 懿 議員

町政を質す

目配り気配りのきいた政治を

質問

当町のある集落には、簡易水道もなく、雪が降れば水が濁り、夏になれば濁水になり、井戸のみに頼り、悩んでいるところもごさいます。

集落の家々が離れており段差があり、除雪すらできない集落もあります。

高齢化のため足腰が弱り、お墓参りすらままならず、車道が欲しい、軽自動車が行けるような農道を要望しているところもごさいます。

町ではできない理由ばかり説明している。できない理由は、簡単にみつけられます。

要望を叶えてやるには、いろいろの障害があります。その障害を乗り越えてでも応えてやろうとする気概が必要で。

このような職員の意識の高揚こそ、町長の総指揮官

たる町長の職責ではないですか。

町長

同感でございます。住民一人ひとりに、すべから

政治の光を当てるよう努めることが、私の信条でもあります。職員にこれを理解するべく、日々そのようなことを申しているところです。いろいろな対応策を考えておりますが、今後もしっかりと対応してゆきます。



砂利道でも小型除雪車が入るように（岡沢）

東蒲原郡交通安全協会に関連して

質問

昨年まで、町内から2人勤務していましたが、現在は町外から1名勤務しております。

町から35万円の補助をしていることですから、全員町内から採用していただければ、よう要望すべきと思いません。

町長

専門性のある職務でもありますが、申し入れをしたと思います。

質問

交通安全は、町にとっても重要な問題です。補助金を増額してでも、主体性のある運営ができますよう取り組みをお願いしたい。

町長

申し入れすることにはやぶさかではございません。

特別養護老人ホームの入居待機者について

質問

この問題も3年前の定例会で質問しましたが、これは同一入居待機者とその家族のその後の経過であります。病状については結果表の通りですが、このような状況の中で8年間入居できないのを待っています。

こういった長期待機者だけでも救済できないものではないでしょうか。

救済は担当が対応

町長

入居待機者の救済方法については、個々の事情もあるので担当者が対応できるように伝えておく。

一般的には、本町に限らず全国的にベッド数は不足しており、入所基準を設けて個別の事情を審査の上待機者の中から優先度の高い順に入所決定を行っている。

旧津川地区の屋外チャイム（時報）の復活を

質問

テレビ電話が各家庭に設置されたことに伴って、旧津川地区に設置されていた屋外チャイムが廃止され、農作業をしている人達や外で遊んでいる子供達は時刻がわからず困っている。

もう一度復活をとの声が強い。

実現を検討

町長

4月1日から運用している情報ネットワーク施設については既存施設の廃止を条件に事業認可され、その計画に基づき事業を実施し既存施設を廃止した。

ただ時を知らせる施設だけという要望であれば、スクラップ・アンド・ビルドということではあるが、なるべく早く実現できるように検討させて頂く。

自転車道の整備について再度提案する

質問

この問題に関しては、去る19年3月定例会で質問したが、今回は自転車道の範囲を角神の観光施設から麒麟山周辺までの区間に限定して質問します。

道路整備といっても、特別大規模な工事は必要ありません。角神ダムの下道路を川沿いに下っていくと集落まで500mほど未舗装の部分舗装することと道路標識を立てることが主



自転車道の整備を

な仕事になります。

それが完成したら、その事を観光案内にのせて、各観光施設内で積極的にPRすることです。ここで成功したら、他の地区でもそれを応用することです。

町長

鹿瀬支所裏側の下流から阿賀野川沿いを奥阿賀周遊ルート遊歩道として平成19年に新潟県事業として整備をして頂いた。

試行的にサイクリングツアーを実施したところ、阿賀野川のすばらしい景観と適度な変化や施設におおむね満足していただいたが、その後の取り組みは行ってない。

本町の豊かな自然環境とウォーキングやサイクリングを合わせた誘客施設等は地域振興につながるものと思う。そのためには、地元観光業者の理解と連携が必要であることから、そういった面での取り組みをしていく必要がある。



小池隆晴 議員

合併後の総合計画にて…

阿賀町 総合計画について…

質問 平成17年4月1日、東蒲原は合併を選択し、阿賀町が誕生しました。新町建設計画基本理念の「町民が安全で安心して暮らせるまちづくり」の前半の検証を聞き、後期基本計画について質問をいたします。最初に、後期基本計画を作成するに当たり、前期計画の検証等をお聞きします。

町長 新町建設計画の基本理念「豊かな自然・かがやく文化・みんなで築く安心のまちづくり」という基本理念を受け継いで前期5年が経過しました。後期基本計画を定めるに当たっては、まずは達成したものの、達成できなかったものは、進捗状況、実施しなかった理由効果等々の検証から始めました。厳しい財政状況下にありますけれども、ハードソフト両面に置いてそれぞれ主要なものは実施してこ

れたのかなと思っております。後期計画についても町民の皆様の声に耳を傾けながら協働のまちづくりを着実に推進していきたいと考えています。

質問 総合計画の冊子について一般家庭に配布されるものであるならばもっと具体的なならなかったのか？

町長 ダイジェスト版という事で、より端的に判りやすく要約し配布させていただきました。

質問 基本計画のチェックについても、十分なるチェックを入れていただきたい。「最小のコストで最大の成果」を挙げるためには大切なものと考えますが、町長の考えをお願いします。

町長 住民の皆様のご要望や議員の皆様のごチェックを頂くわけでありまして。そのような機会をつくりながら着実に推進してまいります。

質問 日本も激動の時代に入りました。そこでこの10年という長い年月をかけた総合計画、この計画は町にとつてどのようなものであるのか？

町長 位置づけは10年間で骨格を作っていくこのまちの姿将来というものを描いてこれを創っているというふうな捉えていただければと考えています。

質問 5年10年先の計画も大切ですが、町が掲げている「安全・安心のまちづくり」として自分たちの足元の施策もまた忘れないでいただきたいと思えます。



町総合計画

町長 まさにこれは足元を固めていくという基本的な計画でありますから、十分しん酌しながら仕事を固めていきたいと思っております。

特別養護老人施設について…

質問 かなり多くの人たちが入所することができず、待機していると聞きます。またそんな待機をすることがなく入所することができるといえることも確かです。どのようなときに飛び越えて入所できるのか条件、規則があったらなら願います。

町長 平成22年5月末現在で206人の待機者となっております。本人状況、介護の必要性、家族状況、申込期間等考慮されてそういう場合もあります。つまり緊急性の高い方が優先的に入所が決定されるということがあります。

阿賀の里の雇用は

質問 ①「大新東」に施設管理業務委託されていますが、そこに雇用されている従業員は「大新東」に派遣登録されているから雇用されているのか。②登録社員は何名いるのか。③全ての業務は「大新東」の指揮・命令で行われているのか。偽装請負はないのか。

町長 ①大新東ヒューマンサービスに全員雇用され、社員ということがあります。②阿賀の里に勤務する従業員34名、パートは3月31日で14名です。時期に応じて変わりますが最大で70名になることがあります。③阿賀の里の社長として偽装的なところはないと思えますが、私としても十分配慮し、担当者となつた連携をしていきたい。



入倉政盛 議員

安心・安全な町づくりを！

雇用の充実を

質問 町もハローワークや緊急雇用対策事業を実施し、無料雇用相談窓口を設けるなど雇用対策に努力されています。次の2点について質問します。①前年度と今年度の雇用は何名になつているか。②阿賀町で求人・求職の状況はどのようになつているか。

町長 ①今年度、町が実施しております緊急雇用対策事業では9事業34人の雇用を予定しています。うち7事業31人は決定しています。残り2事業3人となっております。ハローワーク新津の雇用実績の4月、1カ月間での就職人数は500人と、3カ月連続で増加しておりますが、市町村ごとのデータがありませんので、当町における雇用人数ということについては把握できていま

せん。②求人内容については看護師とか介護福祉師、ホームヘルパーなど、専門的な資格を必要とする求人が多くなかなか就職実績があらがないのが現状です。町内の事業所に対して雇用の確保と継続雇用についてお願いしているところです。

町内の安全と 景観の保全を

ハローワーク新津の阿賀町求人・求職状況		
	新規求人	新規就職
平成21年	291人	418人
平成22年(4月現在)	19人	87人

阿賀町の職業紹介所求人・求職状況		
	求人	就職
平成21年	17人	17人
平成22年(4月現在)	21人	11人

質問 津川公民館裏通り、町道下町平堀線の手すりの老朽化が著しく、改善が急がれます。幼稚園児が河原に出



きつねの嫁入り屋敷裏の遊歩道

る道路にもなっています。階段を下りて、川辺で遊ぶ道路にもなっています。階段を下りて、川辺で遊ぶ。高校生もいること、また町外から昔の川港の風情を見に來られる方も多いと思えます。これから阿賀町検定も実施されるわけですので、安全や景観にも改善努力されることを要望します。

町長 安全で安心して通行できる町づくり交付基金事業を活用しまして、今年度と来年度の2カ年で腐食した全ての木柵を撤去して、新しい木柵、疑木に交換する計画であります。



一人暮らしの高齢者に配慮を

清田輝子 議員

元気印の旗を!!

質問

全国的に一人暮らしの高齢者の方々がふえています。当町も6月現在で一人暮らしは1027名。また65才以上の世帯は1887名となつています。今年に入ってから一人暮らしのかたが誰にも見とられず亡くなり、数カ月後に発見されるという「孤独死」がありました。

田舎も都会化し、近所付き合いも少なくなりつつあります。当町も例外ではありません。これからは地域ぐるみで一人暮らしの方への配慮も必要と思います。「元気」であるという確認のため地域の人がだけわかれればいいので、朝出し夕方しましうという小さな旗印などを出してはいかがでしょうか。

新たなシステム導入!!

町長

「孤独死」の問題は本当に深刻な、また身近な事であると感じています。健在を



いつまでも元気で

水道料金は全区統一!!

質問

以前から言われている水道料金は各地区別々です。合併から6年、本来なら合併時に制度の統一がされなければならぬこの料金。今後どのように調整されるのですか。

統一は準備中!!

町長

3月定例会でも質問があり、これ等諸問題の調整、地区ごとの料金体系の設計解析、地区ごとの経営分析など、新しい料金設定に必

広く制度の周知を!!

質問

当町は農業の盛んな町ではないが今後農業に従事する若者も増えるかも知れません。年金は男女問わず生命維持に欠かせません。公的資金の入っている農業者年金加入促進を図っていただきたい。

町長

農業を職業としている方には生涯所得の充実が図れる魅力あるものです。農業者年金制度は政策支援加入にさまざまな要件があります。町の広報紙において毎年公告を実施、掲載しています。広く制度の周知を図るため、光情報ネットワークを利用し取り組んで行きたいと考えています。

外部時報を

質問

津川地区の外部広報、特に時報について再開を望みます。地域と協議を始めませんか。地域で設置することは可能か伺います。

再開に前向き

町長

再開に向け前向きに協議したい。広報無線ではなく時報通知等で協議検討します。

第3セクター経営

質問

「阿賀の里」等の3セク経営については民間経営でなければならぬと思いますが、多くの問題を抱えたまま改善がされません。適切な指導が必要ではありませんか。

改善努力する

町長

町よりの指定管理料等が黒字化に寄与していますが各社の努力もあると思えますので、今後は健全経営に向けた努力が必要とおもいますが、町民の雇用の場でもあることから注意深く経営監視していきます。

再調査が必要

再質問

「阿賀の里」については経営体制を全員協議会等で



防災行政無線

産業育成振興は

質問

雇用の確保安定の為、工事発注を早期にすべく3月補正をしたのではありませんか。現状を伺います。バイオマスタウン構想についても異業種事業への企業進出を考慮した計画を伺います。

早期発注で計画

町長

工事発注関係は町内事業所が雇用確保に反映できるように随時発注していきたい。

再質問

再質問

発注計画を正確にして、町内経済活性化に結びつく方策をすべきと考えませんか。

町長

発注率の向上と町内経済

産業育成振興と三セク経営 職員資質と外部広報について

齋藤秀雄 議員



ちようみんのひろば



平和への誓い
小庄司忠悦さん(当麻)

7月1日旧鹿瀬町地区の戦没者慰霊塔移設50年祭に参加する機会を得、参加しました。梅雨の晴れ間で30度を越す暑い日でしたが30数名の参加者が有りました。大半が70歳を越す年齢の方の様に見受けられました。それぞれの方が親、兄弟、又は夫、伯父等身内の方々と戦争で亡くされたのだと思われます。私は戦後生れで戦争の悲惨さを体験していませんが、さぞかし苦勞や悲しみが有った事と思われ

ます。角神湖畔に建つ慰霊塔の前で神主さんの供養が執り行われ、平和への近いと祈りを捧げました。現在、町では旧町村が個々に遺族会の方が中心となり慰霊祭等を実施している様ですが、ご遺族の高齢化も有り今は町全体での取り組が必要ではないかと思われます。



戦没者慰霊塔(角神)



今の私、これからの私
加藤麻梨子さん(谷沢)

平成19年10月に結婚をして阿賀町民になりました。平成21年3月には娘も生まれました。そんな私は阿賀町に友達がいまいる、ちびっこ広場に誘われて勇気を出して行ってみました。いろんなママ友さんと知り合つ事が出来て今では毎週

のように行っています。誘ってくれたママ友さんにはとても感謝しています。私が楽しく暮らせるのは優しくしてくれる家族や近所の皆さんのおかげでもあります。義父母の手柄が良いおかげで嫁の私にも皆さん優しくしてくれます。嫁にきて3年近く経とうとしていますが、今だに方言もあまりわからず、風習やしきたりもわかりません。でも20年後、娘に質問された時に答

えられるように、教えてあげられるように少しずつ覚えていきたいと思っています。まだまだ何もわかっていない私ですが皆さんよろしくお祈りいたします。



ちびっこ広場(わかば保育園)



緊急車輛の走行は大丈夫か

阿賀町総合計画 後期基本計画について



渡部 英夫 議員

後期基本計画について

【質問】平成22年度からの後期基本計画で、どの部分を優先して取り組まれるのか。

【町長】現状は人口の減少、少子高齢化が進み健康と医療体制の充実を一層進めねばならない。定住促進には雇用の場の確保と所得の向上を重点的に対応して参りたい。

施策実行にあたり整合性に疑問

【質問】常浪川ダムの早期着工とあるが、国の施策は「コンクリートから人へ」の理念を掲げ、ダムの見直しを行っている。早期着工をどう迫っていくのか。

ダムの早期着工を迫る

【町長】国の理念は変わりないものと思うが、常浪川ダムは新潟県内4ダムのうち一番に先行しており、最初に実

施するよう県に迫ってまいりたい。

児童公園の整備

【質問】安心して遊べ、情報交換の場となる児童公園を整備する理念の中で、あが野二ユータウン内に車に気兼ねなく、ボール遊びや自転車遊びが安心してできる場を整備願いたい。

町全体で逐次小規模公園を整備

【町長】ここで言う公園整備というのは町全体で小規模公園が必要との認識である。

観光地の魅力引き出しについて整合性に疑問

【質問】町総合計画と現実施策にギャップがある。一例を挙げれば町の代表的な観光地である麒麟山温泉のグレイドが下がるような施策が進められようとしている。消防署が旧鹿瀬中学校へ移転となれば救急車等の緊急車

消防署の移転と観光地の魅力引き出しは違う

【町長】温泉地を救急車が通って魅力が損なうなんて聞いたことがない。今ここで消防署の移転を論じている話ではないのでこのことを十分認識しながら対応して参りたい。

スマートインター整備を

【質問】道路整備の推進で国・県道の整備、磐越道の4車線化、スマートインター整備は早期着工を働きかけるとあるが、本町へ定住し新潟への通勤が便利で、利便性が高いスマートインター整備は最重要課題ではないですか。

スマートインターは促進していく

【町長】磐越道の4車線化とスマートインター整備は交通量が問題となっている。定住促進ということで引き続き要望して参りたい。

男女の出会いの場創出を

【質問】若者たちの交流促進や出会いの場を創出することは、町にとって大事なことだと思う。公民館・教育委員会・行政が一体となって積極的に進めてほしい。町を挙げて取り組まないといとんどん過疎が進行する。鋭意取り組んで頂きたい。

婚活問題は積極的に進めたい

【町長】婚活の問題は重要ということで盛り込んだ。予算がなければできないというものでもないで、計画を十分に練り実現させたい。